



ギャンブル依存症 家族のための講演会

ギャンブル依存症はWHO(世界保健機構)でも認定された病気です。
日本においては、「本人の甘い考え」「一攫千金を狙う怠け者」
「意志が弱い、ダメな人」と性格や道徳の問題と誤解されています。
ギャンブル依存症者の家族もまた、この本質に気づかず、正しい知識を
知る機会が少なく「説教」「脅かし」「泣き落とし」といった誤った対応を
繰り返してきました。その為に、ギャンブル依存症を悪化させてしまい、
家族も苦しみが続いてしまいます。この病気は常識では解決できない対応
の仕方があります。
一人で悩みを抱えず、共に対応の仕方を学びませんか。



講師 **森田 展彰**氏

筑波大学 医学医療系 准教授

研究分野

・衛生学・公衆衛生学

研究キーワード

・精神保健 ・社会精神医学 ・司法精神医学 ・物質依存症の治療
・児童虐待 ・ドメスティックバイオレンス ・精神療法

受賞

2008 日本アルコール薬物医学学会「第14回学会優秀論文賞」

2003 日本犯罪学会学術奨励賞

依存症問題について研究論文多数

とき

2018年4月28日(土)

13:30~16:00

ところ

東京都江東区東陽町4-11-3

江東区文化センター3F第3研修室

参加費 1000円

事前申し込みは不要です

※毎月第4土曜日に家族会・講演会を行っております。

詳細はHP又はお問合せ下さい。

◆お問合せ・・ NPO法人「全国ギャンブル依存症家族の会」東京

TEL 090-1404-3327(田所)

<http://www.gdfam.org/>

